

### 太田格之進選手の IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権への参戦が決定 ～デイトナ 24 時間レースを含む 3 レースで「Acura ARX-06」をドライブ～

Honda のドライバー育成プログラム出身で Honda ドライバーの太田 格之進(おた かくのしん) 選手が、2025 年に IMSA<sup>※1</sup> ウェザーテック・スポーツカー選手権 (以下、IMSA) の最高峰 GTP クラスに参戦することが決定しました。



太田格之進選手

太田選手は北米最高峰のスポーツカーレース IMSA に、Acura Meyer Shank Racing (アキュラ・メイヤー・シャंक・レーシング) チーム 93 号車の 4 人目のドライバーとして参戦します。北米での Honda のモータースポーツ活動を担う Honda Racing Corporation USA (ホンダ・レーシング・コーポレーション・ユーエスエー、以下、HRC US) が開発し、供給する LMDh<sup>※2</sup> マシン「Acura ARX-06」でデイトナ 24 時間レースを含む計 3 レースに出場します。

また、太田選手がドライブする 93 号車においては、2025 年シーズンより HRC US の技術者がレースエンジニアとしてチームに加わります。HRC US がチームにおいてより大きな役割を担うとともに、レースを通じたエンジニアの育成と技術進化を目指します。

太田選手は 2018 年に鈴鹿サーキットレーシングスクール (現ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿<sup>※3</sup><HRS>) でスカラシップを獲得。Honda のドライバー育成プログラム「ホンダ・フォーミュラ・ドリーム・プロジェクト (HFDP)」を経て、2023 年から国内トップカテゴリーであるスーパーフォーミュラ<sup>※4</sup>と SUPER GT<sup>※5</sup>GT500 クラスに Honda ドライバーとして参戦してきました。

IMSA 参戦にあたっては、2024 年 10 月にインディアナポリスの HRC US の拠点でドライビングシミュレーターを用いたトレーニングを開始。11 月にデイトナ・インターナショナル・スピードウェイで実施された IMSA 公式テストで Acura ARX-06 をドライブするなど、現地で経験を積んできました。そして、これまでの日本のレースでの実績と、現地でのパフォーマンスが認められ、2025 年の参戦が決定しました。

Honda のモータースポーツ活動を担う株式会社ホンダ・レーシング（以下、HRC）は「世界トップカテゴリーの頂点を目指すレーシングドライバーを育成する」ことを目標にしており、スーパーフォーミュラや SUPER GT といった国内トップカテゴリーを世界に通じる場と位置づけ、引き続き、日本から世界へ挑戦する若い力を応援していきます。

※1 International Motor Sports Association（国際モータースポーツ協会）の略称

※2 GTP クラスで使用されているスポーツプロトタイプカー規定。Le Mans Daytona h の略称

※3 ホンダモビリティランド株式会社と株式会社ホンダ・レーシングが運営するレーシングドライバー・ライダー育成スクール

※4 統括・運営：株式会社日本レースプロモーション（JRP）

※5 統括・運営：株式会社 GT アソシエーション

### ■ 太田格之進選手のコメント

「この度、IMSA への挑戦が正式に決まったことを非常にうれしく思います。皆様の期待に恥じない走りをして、結果はもちろんのこと、さらなる飛躍のために成長し続けていきます。世界のトップドライバーとチームを組み、トップカテゴリーで戦えることが楽しみです。皆様、応援よろしくをお願いします」

### ■ 株式会社ホンダ・レーシング 代表取締役社長 渡辺康治のコメント

「日本人ドライバーが世界のフィールドで活躍してほしいという HRC の思いと、海外へ挑戦したいという太田選手の強い意志が合致して、IMSA への挑戦が決まりました。太田選手には、日本代表の気持ちで頑張ってもらいたい。HRC は今後も、彼の挑戦を後押しすることはもちろん、世界を目指す豊かな才能と熱い思いに応えていきます」

### ■ HRC エグゼクティブ・アドバイザー 佐藤琢磨のコメント

「現 HRS 卒業生の太田選手が、IMSA に挑戦することをうれしく思います。IMSA やインディカーといった北米のレースは、世界中からトップクラスの選手が集まり、競い合う、まさにグローバルな挑戦の場です。太田選手のスーパーフォーミュラ、そして SUPER GT での活躍は、彼が世界に通用する実力を持っていることを証明しています。この機会を生かし、さらなる飛躍を遂げることを心より期待しています。また、彼の挑戦が多く若いドライバーに希望を与え、世界を目指す道を切り開く一助となることを願うとともに、私たちもその環境作りに貢献していきたいと思います」

## ■太田格之進選手 プロフィール

- 1999年** 6月16日生まれ(25歳) 京都府京都市出身
- 2018年** ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿(現HRS、当時のSRS-F) スカラシップ獲得  
JAF-F4選手権 シーズン5勝。西日本チャンピオン、東西統一チャンピオン獲得
- 2019年** FIA-F4選手権 ポールポジション3回、優勝2回  
フランスF4選手権 スポット参戦、2位表彰台獲得  
JAF-F4日本一決定戦 スポット参戦 優勝で2年連続日本一を獲得
- 2020年** FIA-F4選手権参戦 3ラウンドに参戦。2度の表彰台を獲得
- 2021年** SRSコチラレーシングよりFIA-F4選手権参戦 2位表彰台獲得  
TEAM 5ZIGENよりスーパー耐久シリーズ参戦 4度の表彰台獲得。  
シリーズランキング3位
- 2022年** スーパーフォーミュラ・ライツ参戦 シリーズランキング2位  
SUPER GTシリーズ GT300クラス参戦 2度の表彰台獲得
- 2023年** スーパーフォーミュラ参戦 最終戦で優勝。シリーズランキング7位  
SUPER GTシリーズ GT500クラス参戦 表彰台獲得
- 2024年** スーパーフォーミュラにDOCOMO TEAM DANDELION RACINGから参戦  
第8戦、第9戦 鈴鹿サーキット大会で2連勝しチームタイトル獲得に貢献、年間  
ドライバーズランキング4位  
SUPER GTシリーズ GT500クラスにAstemo REAL RACINGから、塚越広大選手との  
ペアで参戦  
第2戦 富士スピードウェイ大会ではポールポジション、3位表彰台を獲得、年間  
ドライバーズランキング10位